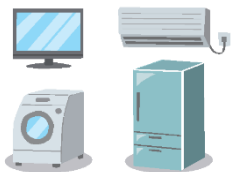


第4章 市民・事業者に求められる取組

基本目標
1

脱炭素社会の構築(気候変動対策)

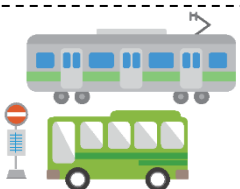
市民に求められる取組



家電などを買替えるときには、省エネルギー性能の高い製品に買い替えましょう。



LED照明や高効率給湯器、高断熱化などにより、住宅の省エネルギー化を進めるとともに、太陽光発電システムや蓄電池、HEMS^{※23}を導入し、住宅のZEH化を進めましょう。



通勤や通学などは、電車やバスなどの公共交通機関を積極的に利用しましょう。



宅配ボックスを利用するなど、宅配便の再配達を防ぎましょう。



駐車時のアイドリングストップや、急発進・急加速をしないなど、エコドライブを心がけましょう。



ハイブリッド自動車やクリーンディーゼル自動車などの次世代自動車を導入しましょう。

事業者求められる取組



クールビズやエコドライブ、環境認証規格(EMS)の取得など、環境負荷の少ない事業活動を行いましょう。



LED照明や高効率空調、高断熱化により建築物の省エネルギー化を進めるとともに、太陽光発電システムやBEMS、蓄電池を導入し、ZEBを実現しましょう。



省エネ性能の高い製品や技術の開発に努めましょう。



省エネプロセス技術や新製造技術などを導入しましょう。



トラック輸送の効率化や共同輸配送、鉄道貨物輸送へのモーダルシフトを行いましょう。



ハイブリッド自動車やクリーンディーゼル自動車などの次世代自動車を導入しましょう。

※23 HEMS(ヘムス)…Home Energy Management System(ホームエネルギーマネジメントシステム)の略。家電製品や給湯機器をネットワーク化し、表示機能と制御機能を持つシステムのこと。

市民に求められる取組



マイバッグを利用するなどして、ごみを減らす工夫をしましょう。



食材の使いきりや食べきりにより、食品ロスを削減しましょう。



生ごみを捨てる際は、水切りを行いましょ。



フリーマーケットやリユースショップを利用したり、壊れたものは修理するなど、使えるものは長く使いましょ。



ごみの出し方のルールを守りましょ。



ペットボトル飲料はなるべく買わず、マイボトルの使用を心掛いましょ。

事業者求められる取組



廃棄物の減量に努めるとともに、廃棄物のリサイクルに積極的に取り組みましょ。



食べきりメニューの設定や賞味期限の月表示、フードドライブへの協力などにより、食品ロスを減らしましょ。



リサイクルや廃棄物の処理がしやすい製品を開発しましょ。



廃棄物を適正に処理しましょ。



紙の裏面利用や両面印刷を心掛け、使用枚数を減らしましょ。

市民に求められる取組



台所の排水に配慮するほか、みなし浄化槽から浄化槽に転換するなど、生活排水による水の汚れを減らしましょ。



生活騒音の発生による周囲への影響に配慮しましょ。



庭やベランダに花や木を植えるなど、緑を増やしましょ。

事業者求められる取組



環境法令を遵守し、大気環境や水環境の保全に努めましょ。



騒音や振動を伴う作業を行うときは、周囲の生活環境に配慮しましょ。



化学物質を適正に管理し、環境への排出量の削減に努めましょ。



壁面緑化や屋上緑化、生垣設置などの事業所敷地内の緑化を推進しましょ。

自然共生社会の構築

市民に求められる取組



自然公園などを訪れ、積極的に自然と触れ合しましょう。



外来生物や自然保護に関する正しい知識を身につけましょう。



環境ラベルなどが付いた環境負荷の少ない商品を選んで買しましょう。

事業者求められる取組



自然環境に配慮した事業活動や土地利用を行いましょう。



農薬の適正な使用に努めましょう。



環境ラベルなどが付いた環境負荷の少ない商品を選んで買しましょう。



緑化基金などの緑化に関する基金や募金などへの支援を行いましょう。

持続可能な社会を担う人づくり

市民に求められる取組



環境問題に関心を持ち、環境にやさしいライフスタイルを身につけましょう。



環境学習会や環境イベントなどへ積極的に参加しましょう。



地域で実践される環境保全活動に積極的に参加しましょう。

事業者求められる取組



ホームページや事業所見学など通じて、自社の環境配慮に関する情報を発信しましょう。



環境をテーマとした社内研修を実施しましょう。



地域で実践される環境保全活動に積極的に参加しましょう。